

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	広報広聴会議		会議場所 第3委員会室 担当職員 鈴木 智
日 時	平成31年3月19日(火曜日)	開 議	午後 2時 55 分
		閉 議	午後 3時 10 分
出席委員	◎小川 ○三上(広報部会長) ○赤坂(広聴部会長) 富谷 大塚 並河 木村 松山 奥野		
事務局 出席者	片岡事務局長、山内次長、鈴木議事調査係長、山末主事、三宅主事		
傍聴	可	市民0名	報道関係者0名 議員1名(浅田)

会 議 の 概 要

14:55

[小川委員長 開議]

1 広聴部会活動

(1) 平成31年度わがまちトークの開催方針について

<赤坂副委員長>

今後は新しい発想で、議会がまちへ出向き、子育て、いじめ、引き込み等について、もっと親身に話ができるような方法を考えていきたいので、各委員に意見を聞きたい。

<松山委員>

日経グローバルで1位になったこともあり、注目されている議会である。議会基本条例では、市民の意見を議会活動に反映させることとなっている。もっと市民に参加してもらえるような仕組みをつくっていきたい。

<赤坂副委員長>

選挙離れが進んでいて、若い世代に政治や議会に興味を持ってもらえるような仕組みをつくっていきたい。

<三上副委員長>

市民にもっと関心を持ってもらうことが大事である。日経グローバルで1位になっても、市民に実感がなければ困る。議会に関心を持ってもらい、4年後には投票率が上がっているような、市民参加型の取組みを増やしていきたい。

<小川委員長>

意見交換については、積極的に広報するようにしていきたい。議会だよりも、わがまちトークの募集記事を掲載してPRする。

<赤坂副委員長>

わがまちトークの募集期間は決まっているのか。

<小川委員長>

4月30日発行の議会だよりに募集記事を掲載する。

<三上副委員長>

4月3日の広報部会では、紙面の編成等を協議する。4月11日の広報部会では、紙面割りを決定していく。それまでに意見があれば言っていただきたい。

<赤坂副委員長>

議会だよりは、もう少しわかりやすいようにしていただきたい。文字が多すぎるの

で、興味を持ってページをめくってもらえるようにしていただきたい。

<三上副委員長>

1 ページ目からたくさん書いてあり、読んでいないという市民もいる。ページ数の問題もあり、わかりやすくすることは迫及していきたい。

<松山委員>

幅広い年齢の方に、手に取ってもらいやすいよう、SNS等により身近に感じられるものにしていくべきだと考える。議会だよりは、手元で見られるものではないので、20代から40代の方からは、読んでいないという意見を多数いただいている。第17期では新たな議会だよりをつくっていきたい。

<小川委員長>

第16期においては、見やすい議会だよりをつくってきたと考えている。第17期では、1人でも多くの市民に見てもらえるような議会だよりをつくっていきたい。議会だよりは市議会のフェイスブックにリンクするようにしている。フェイスブックのフォロー数を上げるように取組んでいく。

2 その他

(なし)

散会 15:10